



神奈川県PRキャラクター
かながわキンタロウ

医療法人社団景翠会 けいすい小規模多機能さとやま

事業所概要

サービス種類:小規模多機能型居宅介護
管理者:吉田 広子
所在地:横浜市金沢区釜利谷西3-35-19
従業員数:18名

人材育成のための取組み

- 月に一度の合同勉強会、法人や他事業所主催の研修会、そして外部研修へ積極的に参加しています。研修参加費は基本的にすべて予算化され法人が負担しています。それ以外に年間上限1万円が補助される「研修会等参加費用補助制度」を利用することができます。また、無資格者や上位資格を目指す職員のために「資格取得支援制度」を導入し、初任者研修であれば上限10万円、実務者研修であれば上限20万円を法人が負担しています。その成果もあり、現在では看護師と調理員を除く14名中12名が介護福祉士を取得しています。

特に新入職員については、法人内の全ての介護サービス事業所を回って行う「体験型研修」や事前に職員がチェック表に基づきアセスメントし、新任介護職員育成計画・評価表を使用し、育成担当者が中心となり教育します。先輩職員用には介護職としての43項目の評価項目を設定した目標管理制度を導入しています。

サービスの質の向上のための取組み

- 施設としての理念や行動指針を大切にしています。職員の目の届くところに掲示をしたり、ミーティング時には毎回復唱しています。サービスの基本となる介護技術だけではなく、拘束や尊厳、権利擁護、自立支援、接遇やマナー、アセスメントやモニタリング、事故防止、緊急対応、感染症、防災、情報管理など広範囲に渡りマニュアルを整備し勉強会を行っています。
- ご利用者の要望に応えるため個別機能訓練の導入や病院や老健の相談員、ケアマネジャーとの定期交流、法人内の研究発表会での発表、「さとやまサロン」の開催など常に新しい活動にチャレンジしています。
- また、地域との関わりの中で幼稚園児や学生とのふれあい、金沢区の海や山という自然とのふれあい、遠足・外食などを積極的に取り入れ、サービスの質と幅を広げています。

処遇改善にむけた取組み

- 介護職員処遇改善加算Ⅰの取得と還元はもとより、法人内で小規模多機能勤務手当を支給しています。
 - 安全衛生面では定期健康診断、特定業務従事者健診、インフルエンザの予防接種などを法人負担で提供しています。また、職員の悩みを共有するため、管理者は定期的に職員との面談を行ったり、外部機関を活用したストレスチェックを実施しています。専門のクリニックと契約し本人の希望に応じて受診先の提供、受診費用の法人負担を行っています。
 - 雇用管理面では雇用管理の改善に対応するため、法人の管理本部総務部に担当窓口を設置し、直接相談できる体制を整えています。
- 職員の成長と処遇がどのようにリンクしていくかを明確にするためのキャリアパスや育児・介護・看護休暇、時短勤務制度など、仕事と家庭の両立が継続できるよう、就業規則も整備しています。



選考会から一言

小規模多機能として地域との関わりや研修などは、非常に評価できる点です。引き続き日々の業務で実践をしていただければと思います。